

令和6年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

福井県立大学動物実験委員会

令和7年5月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福井県立大学動物実験取扱規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下、「飼養保管基準」）と、文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下、「基本指針」）で求められる内容を網羅した機関内規程が定められている。
4) 改善の方針・備考

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福井県立大学動物実験取扱規程、動物実験委員会議事録、 動物実験委員会組織図（2022年度動物実験委員会資料）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準ならびに基本指針に適合した動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針・備考

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果
☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
福井県立大学動物実験取扱規程、動物実験委員会議事録、飼養保管施設管理組織体制図、動物実験の各種申請様式（動物実験計画書、動物実験計画（変更追加）届、動物実験結果報告書など）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
上記の資料より、動物実験の実施に必要な動物実験取扱規程、各種申請様式等が適正に定められており、実験計画書の立案・審査・結果報告の仕組みなど実施体制が定められていると判断される。
4) 改善の方針・備考

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果
☐ 該当する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 ☒ 該当する動物実験は行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
取扱いに注意を要する動物に関する飼養保管ならびに動物実験に関する要項、哺乳類・鳥類・爬虫類以外の取扱いに注意を要する動物に関する飼養保管ならびに動物実験に関する要項、福井県立大学動物実験取扱規程、動物実験計画書、緊急連絡網、逸走時連絡網、福井県立大学実験動物飼養保管マニュアル、動物実験施設の緊急時対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
実施に必要な要項・マニュアルは整備されており、実施体制は整備されている。ただし、哺乳類・鳥類・爬虫類に関する当該実験については申請されておらず、実施されていない。
4) 改善の方針・備考

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福井県立大学動物実験取扱規程、飼養保管施設設置承認申請書様式、実験室設置承認申請書様式、施設等廃止届様式、福井県立大学実験動物飼養保管マニュアル、動物実験施設の緊急時対応マニュアル、逸走時連絡網、公立大学法人福井県立大学施設管理規程、小動物飼育棟管理体制図 (2022 年度動物実験委員会資料)

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

上記の資料より、飼養保管施設の設置と廃止に関する要件が規程に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められていること、さらに機関内における実験動物飼養保管施設が把握されており、各施設には実験動物管理者が置かれているなど、実施体制が適切に定められていることが判断される。

4) 改善の方針・備考

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

特になし

Ⅱ．実施状況

1．動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 福井県立大学動物実験取扱規程、動物実験委員会議事録、教育訓練記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記の資料より、動物実験委員会は機関内規程に基づいて学長の諮問機関としてその機能を適切に果たしていると判断される。
4) 改善の方針・備考

2．動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画書、動物実験計画 (変更追加) 届、動物実験結果報告書、 動物実験の自己点検票 (様式 2-1)、動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記の資料より、提出された動物実験計画書が適切に審査され、学長の承認を得るとともに、動物実験の自己点検が適切に行われ、実験結果報告も適切に実施されていると判断される。
4) 改善の方針・備考

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果
☐ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
☐ 多くの改善すべき問題がある。
☒ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
取扱いに注意を要する動物に関する飼養保管ならびに動物実験に関する要項、哺乳類・鳥類・爬虫類以外の取扱いに注意を要する動物に関する飼養保管ならびに動物実験に関する要項、福井県立大学動物実験取扱規程、動物実験計画書、緊急連絡網、逸走時連絡網、福井県立大学実験動物飼養保管マニュアル、動物実験施設の緊急時対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
当該実験を安全に実施するために必要な要項・マニュアルは整備されている。ただし、哺乳類・鳥類・爬虫類に関する当該実験については申請されておらず、実施されていない。
4) 改善の方針・備考

4. 実験動物の飼養保管状況

(飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果
☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
福井県立大学実験動物飼養保管マニュアル、飼養保管管理帳簿、検疫記録簿、動物実験計画書、動物実験計画(変更追加)届、動物実験結果報告書、動物実験委員会議事録、実験動物飼養保管状況の点検票(様式 2-2)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
上記の資料より、実験動物は適正に飼養保管されていることが判断される。
4) 改善の方針・備考

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？)

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 飼養保管施設設置承認申請書、飼養保管記録簿、廃棄物処理記録、入退室記録簿、実験動物飼養保管状況の点検票(様式 2-2)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記の資料より、適切な維持管理がなされていると判断される。
4) 改善の方針・備考

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？)

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 2024 年度教育訓練資料、教育訓練実施記録、教育訓練内容、公私立大学実験動物施設協議会「実験動物管理者の教育訓練」記録、動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記の資料より、適切な教育訓練が実施されていると判断される。 また実験動物管理者は公私立大学実験動物施設協議会の「実験動物管理者の教育訓練」を受講しており、適切な教育訓練を受講していると判断される。
4) 改善の方針・備考

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験に関する自己点検・評価報告書、福井県立大学ホームページ、 動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記の資料より、適切な情報公開が実施されていると判断される。
4) 改善の方針・備考

8. その他

特になし

・2024 年度動物実験の実施における実験計画書の審査状況

	動物実験計画書の審査のまとめ		
部局名	許可件数	改訂後許可件数	不許可・取下げ件数
生物資源学部	0	0	0
海洋生物資源学部	4	0	0
看護福祉学部	0	0	0
合計	4	0	0